

栄養塩類が減少する



湿地林の緩衝帯機能：湿原に運ばれる栄養塩類を制御



湿原が生まれて幾1000年、ハンノキは、水が、丘から運ぶミネラルを自らのからだに取りこみ、丘との間に林をつくり、湿原をうるおす水を浄化してきた。やがて、ミネラルがつきると立ち枯れ、泥炭に埋もれ、湿原を維持してきた。ハンノキは湿原を守っているのだ。ハンノキに、手を出してはならぬ！